



学校教育目標 やる気 思いやり げん気	★霞ヶ関南小学校はこんな学校を目指します★ 目指す学校像 学ぶ楽しさ・生きる喜びを実感できる学校 目指す児童像 学ぶ楽しさ・生きる喜びを実感できる児童 目指す教職員像 学ぶ楽しさ・生きる喜びを実感できるよう導く教師
児童のキャッチフレーズ ～ み んな な かまだ み んないい～	

がんばりを称え合い、よい締めくくりの月に

校長 松本 礼香

1年生のアサガオや、2年生とつくし学級の野菜が大きく育ってきました。暑さに負けず、子供たちは元気に学校で過ごしています。みんなの力できれいにしたプールを使った水泳学習、木管楽器アンサンブル「コレ」による芸術鑑賞会、学校公開日、6年生の社会科見学など、一つ一つの経験から子供たちの成長を感じた6月でした。7月は、1学期のまとめの月です。あと15日で夏休みがやってきます。

さて、皆さんは、「幸せのバケツ」のお話を知っていますか。私たちは、心の中に「バケツ」を持っています。見えないけれど、誰にでもあるのです。その「バケツ」がいっぱいになると、嬉しい気持ちになったり、元気な気持ちになったり、幸せな気持ちになったりします。

その「バケツ」はどうしたらいっぱいになるのでしょうか。それは、「優しいことば」や「思いやりのある行動」で、他の人の「バケツ」をいっぱいにしたとき、自分の「バケツ」も、一緒にいっぱいになります。反対に、意地悪な言葉や行動は、相手の「バケツ」の水を減らしてしまうだけでなく、自分の「バケツ」からも水が減ってしまいます。

「バケツ」は、「温かな言葉や優しい言葉が心を満たす様子」を表しているのではないのでしょうか。みんなで「優しいことば」や「思いやりのある行動」を心掛け、取り組むことで、学校全体がもっと優しさに溢れ、安心して楽しく過ごせる場所になります。7月のまとめの月、たくさん「がんばったね」「いいね」「ありがとう」など、心の中の「バケツ」を満たすよう、成長を共に称える月にしてまいります。

ご家庭でも、ぜひ、お子様ががんばったことや取り組んだことを、ほめ、認めていただくと、さらに自信が培われることと思います。そして、1学期残り15日、子供たちが更に成長し、よい形で締めくくることができるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【連絡】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

○落雷などの対応について

落雷・大風・大雨等、天候が荒れる場合は、児童の安全を第一に考え、下校時刻を前後にずらす場合があります。その場合は、すぐ一斉にご連絡します。また、急に雨が降る場合がありますので、置き傘を学校においておくようにご協力をお願いします。

○学校応援団の募集について

先日すぐ一斉で配布しました「学校応援団」を引き続き募集しています。「できる方が、できる範囲で、無理なく」をモットーに「できるとき」に「できること」でご協力いただけます。より充実した教育環境を実現するため、ぜひお力をお貸しください。ご協力いただける方は、二次元コードからご登録をお願いします。